

## 外郭団体ミッション遂行評価票

【平成26年度取組結果】

団体名	公益財団法人 北九州市どうぶつ公園協会
-----	---------------------

所管課	建設局 公園管理課
-----	-----------

団体に対するミッション
「到津の森公園」「ひびき動物ワールド」の指定管理者として、管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現、都市機能の増進、自然環境教育を推進する。

行財政改革大綱における見直し内容
平成26年度から、到津の森公園の指定管理業務に特化した団体として、これまで以上に組織をスリム化し、安定経営に努めるとともに、動物園を運営する団体として、市民に分かりやすい名称に変更する。

ミッションに基づく中期計画							
3～5年後に 目指す状態	「到津の森公園」「ひびき動物ワールド」の指定管理者として、管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現、都市機能の増進、自然環境教育を推進しながら、入園者数の増加（平成30年度までに39万人）を目指す。						
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）						
	H25 実績	H26 目標 実績		H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標
どうぶつ公園協会の収支均衡	7,360千円	指定管理期間 (H26～30年 度)での収支 黒字	△8,944 千円	指定管理期間 (H26～30年 度)での収支 黒字	指定管理期間 (H26～30年 度)での収支 黒字	指定管理期間 (H26～30年 度)での収支 黒字	指定管理期間 (H26～30年 度)での収支 黒字
動物種数・飼育頭数	100種 500点	100種 500点	100種 500点	100種 500点	100種 500点	100種 500点	100種 500点
動物サポーター・到津の森公園基金の園内での支援勧誘活動・理事長等による支援受入	年3回、 453万円	年3回、 100万円	年3回、 280万円	年3回、 100万円	年3回、 100万円	年3回、 100万円	年3回、 100万円
学習プログラム受入枝数、 参加人数	51枝 3,392人	40枝 3,000人	44枝 3,289人	40枝 3,000人	40枝 3,000人	40枝 3,000人	40枝 3,000人

ミッションの遂行状況の評価（平成26年度）			
団体における 評価	<p>到津の森公園については、動物に関するイベントや林間学園等の事業を通じて体験学習や自然環境教育を行い、満足度98%という高い評価を得られた。</p> <p>ひびき動物ワールドについては、入園者数及び満足度の目標を達成した。</p> <p>収支については、響灘緑地の収益事業終了（H25年度末）により、単年度赤字となったが、今後、入園者増を図ることにより収支改善を目指している。</p>	市の評価	<p>満足度で高い評価を得られたことは、評価できるが、入園者数の目標を達成できるよう取り組む必要がある。</p>
	今後の課題及び見直し内容		<p>入園者数の増加が今後の課題であり、具体的策として、少子高齢社会に鑑み、市内外の幅広い世代の方がリピーターとなるような施策を検討する。</p> <p>その一環として、到津の森公園の最終目標である入園者数39万人を達成するため、動物だけではなく四季折々の植物を充実させることなどにより、公園としての魅力を高める。</p> <p>また、公園のクオリティ向上に努めることにより、市民生活のクオリティ向上に貢献する。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況	
見直しの分類	事業範囲を見直す団体
<p>北九州市行財政改革推進計画に掲載された内容の取組みは完了。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H26.3.31で響灘緑地の指定管理業務を終了した。</li> <li>・到津の森公園に特化した団体として、組織体制及び職員配置を見直し、H26.4.1付で市民に分かりやすい名称として、「北九州市どうぶつ公園協会」へ名称変更した。</li> </ul>	